

**オミクロン株
対応ワクチン
(2価ワクチン)とは**

従来株とオミクロン株に対応したワクチンです。国によると、従来型ワクチンを上回る重症化予防効果と、短期的である可能性はあるものの、オミクロン株に対する感染・発症予防効果が期待されています。一度接種すれば、以後の接種はありません(12月9日現在)。


接種の予約はインターネットが便利です

接種の予約は、インターネットと電話で受け付けます。インターネットでは、24時間予約を受け付けています。



◀インターネットでの予約方法を動画で見られます

■インターネットは
専用ホームページへ
24時間受け付け



■電話は予約電話へ
☎0120-08-5670
月～金曜日、午前9時～午後6時

手話通訳が必要な人や障害のある人は、障害者支援SOSセンター・ばーん(市総合保健センター2階。火～日曜日☎027-325-0111)で、ワクチン接種に関する相談ができます。ファクス(☎027-325-0112)などでも受け付けます



年末年始の感染拡大やインフルエンザとの同時流行による医療のひっ迫に備えて

基本的な感染予防を徹底し、自宅療養の準備をお願いします

人の移動が多くなる年末年始は、新型コロナウイルス感染症が流行する恐れがあります。また、この冬は、インフルエンザとの同時流行も心配されています。

引き続き感染予防の徹底を

感染拡大や流行を防ぐためには、一人一人の感染予防が大切です。ワクチン接種の有無にかかわらず、マスクの着用や定期的な換気、手洗い・手指消毒、人との間隔を空けるなど、引き続き対策をお願いします。



また、日頃から体温や健康状態をチェックするなど、体調管理を心がけてください。

医療のひっ迫に備え、自宅療養の準備を

感染拡大やインフルエンザとの同時流行が起こると、医療がひっ迫する恐れがあります。下記の、自宅療養に必要な物をあらかじめ準備しておいてください。詳しくは、市(下記)と県のホームページで確認できます。

- 体温計
- 薬局などで購入できる抗原検査キット(医療用か一般用)
- 常備薬や解熱鎮痛剤
- 食料品(5～7日分)



発熱など感染の心配のある時は

まずはかかりつけ医に相談を

喉の痛みやせき、発熱など気になる症状がある人は、かかりつけ医に相談してください。

かかりつけ医がない、どこを受診したら良いかわからない人は…

かかりつけ医がない、どこを受診したら良いかわからない人は、診療・検査を行う病院や診療所を市と県のホームページで確認してください。また、下記の相談窓口では、相談の他、診療できる医療機関を案内します。

- 市受診・相談センター(☎027-381-6112)
月～金曜日、午前8時30分～午後5時15分
(開設時間以外は県受診・相談センターへ)
- 県受診・相談センター(☎0570-082-820)
24時間
- 発熱者外来予約専用電話(☎027-381-6000)
土・日曜日、祝日、午前9時30分～正午

県ホームページの「診療検査外来一覧」で、熱のある人などの診療・検査を行う医療機関の最新の一覧が見られます



新型コロナウイルス陽性となった人へ

新型コロナウイルス陽性者の全数届け出について、国により見直しが行われました。詳しくは、市ホームページ(左記)を確認してください

新型コロナウイルスについてのお知らせ

ワクチン接種を希望する人は 早めに予約してください

市は、新型コロナウイルスのワクチン接種を行っています。無料の接種は、国の方針により来年3月末まで継続する予定です。接種を希望する人は早めに予約してください。また、年末年始は新型コロナウイルスの感染が拡大し、医療がひっ迫する恐れがあります。感染予防の徹底と、自宅療養への備えをお願いします。問い合わせは、ワクチン接種については高崎市コロナワクチン問合せ電話(☎027-395-7300)へ、感染予防や自宅療養については保健予防課(☎027-381-6112)へ。



最新情報は市ホームページへ

感染予防や重症化予防のために。 希望する人は早めに接種の予約を

市は、新型コロナウイルスのワクチン接種を継続して実施しています。国の方針により、無料で接種が受けられるのは来年3月末までです。接種を希望する人は早めに予約してください。

12歳以上の人の接種

3回目以降は前回から3か月たてば接種可能

12歳以上の人の3回目以降の接種は、オミクロン株対応ワクチンを使用します。前回の接種から3か月経過すれば接種可能です。一度接種すれば、以後の接種はありません(12月9日現在)。

接種券は受けられる時期に合わせて発送します

接種券が届いている人は、お手元の接種券がそのまま使えます。新たに接種の対象となる人には、受けられる時期に合わせて接種券を発送します。接種は、市内約200か所の病院や診療所での個別接種と、市役所など市内7か所での集団接種で受けられます。

子どもの接種

小児用・乳幼児用のワクチンで実施しています

5～11歳の子どもは、小児用ワクチンを使用します。3回目の接種は、2回目から5か月経過すれば受けられます。6か月～4歳の子どもは、乳幼児用ワクチンを使用します。接種は3回必要で、2回目の接種は1回目の3週間後から受けられます。3回目の接種は、2回目の8週間後から受けられるようになります。いずれも、接種は市内の病院や診療所での個別接種で実施します。対象となる人には、順次接種券を発送しています。

ワクチンについての疑問は

厚生労働省のホームページで、ワクチン接種の効果などワクチンについてのQ&Aが見られます。



新型コロナワクチンQ&A